

活動指標・成果目標の設定について

地域福祉計画は、高齢者、障害者、児童の各計画の上位計画であり、その理念、方向性を示す性格が強い計画であることから、目標設定が難しく、第二期地域福祉計画において、目標設定は行っていませんでした。

本計画では、事業の取り組みに対する活動指標(アウトプット)と、事業に取り組んだことに対する成果目標(アウトカム)という2つの側面から目標を設定します。

3つの重点テーマ(大項目)ごとに、各事業を実施したことに対する成果を表す目標を設定します。

中間年度の平成32年度、及び次期計画策定の前年度にあたる平成34年度に市民アンケート等を実施し、目標数値との達成度を把握します。

また重点テーマの実現に向けた16の取組み(小項目)ごとに、進捗状況を把握するための活動指標を設定し、毎年の取組み状況等を把握し、社会福祉審議会地域福祉専門分科会に報告し、意見・評価を反映させながら、計画の推進につなげていきます。

